

「A列車で行こう」湯布院日帰ツアー

～参加者の皆様へのお知らせ～



□11月28日（木曜日）当日スケジュール

- ・ 10:15 別府駅受付開始（受付場所 添付資料 01）
- ・ 11:00 別府駅出発
車内で弁当お配りします ※バーカウンターでドリンクの準備も有ります（有料）
- ・ 12:21 由布院駅到着
自由散策。約2時間半各自ご自由に湯布院の街を散策下さい。建築を紹介したマップを準備しております。案内を準備している建物もありますので、参考にしてください。（添付資料 02）
- ・ 14:54 由布院駅出発
車内バーカウンターでドリンク準備有ります（有料）
- ・ 16:15 別府駅着
別府駅西口から送迎バスでメイン会場のビーコンプラザへお送りします。

【お知らせ】

- 万が一、別府駅出発に乗り遅れた方
 - ・ 11:20 別府駅西口発→12:12 由布院駅バスセンター行き（亀の井バス※1100円）で由布院駅合流も可能です。その場合は別府駅待機の JIA スタッフにお伝えください。
- 万が一、由布院駅出発に乗り遅れた方
 - ・ 15:05/15:45 由布院駅バスセンター発→別府駅西口行き（亀の井バス※1100円）でご自身でお戻りください。（所要時間は約1時間くらいです）
- COMICO（隈研吾氏設計の美術館）展示ご覧になりたい方
 - ・ 各自事前予約が必要となります。 ※大人 1200円
<https://camy.oita.jp/> COMICO の HP 予約サイトから予約お取りください。
- 大会登録はいつするのか？
 - ・ エクスカーション終了後ビーコンプラザに移動して、受付にて各自名札をもらい、名札についている QR コードで大会登録行います。

今回は JR 九州様の計らいにより、普段熊本ー三角間を運行する観光列車を JIA 建築家大会のため特別に別府まで移動して、この日だけ別府ー湯布院間を走らせます。折角の機会を皆様には、存分にお楽しみ頂ければと思います。当日、皆様のお越しをお待ちしております。

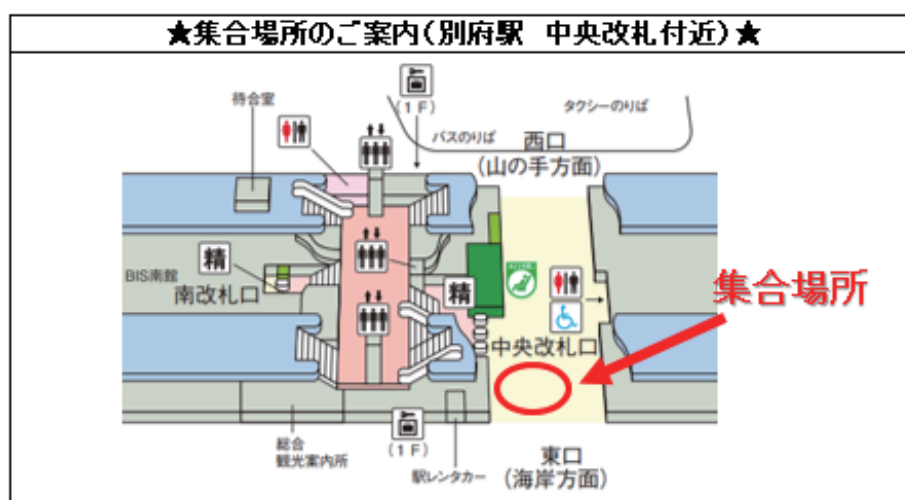
エクスカーションS

「A列車で行こう」湯布院日帰りツアー

11月28日 11:00 別府駅出発

受付開始：10:15

集合場所：別府駅中央改札付近（下記）



ゆふいん観光マップ

見所いろいろのゆふいんは自分流のスタイルで楽しんで。

- ① 由布院駅 磯崎新アトリエ
- ② YUFUINFO (駅隣) 坂茂建築設計
- ③ COMICO ART MUSEUM YUFUIN 隈研吾建築都市設計事務所
※2024年10月21日～11月10日 休館
※要オンライン予約(URL: <https://camy.oita.jp/schedule/>)
- ④ 榎屋旅館 塩塚隆生アトリエ ※増築 改修
- ⑤ 玉の湯 株式会社 環・設計工房 (鮎川透) 12:40~13:30 案内あり
- ⑥ STAY玉の湯 スピングラス・アーキテクト (松岡 恭子)
- ⑦ 末田美術館 (閉館) 原広司+アトリエファイ建築研究所
※外観のみ見学可能 ※由布院駅から徒歩約25分



googlemap



0 100 200 300 400 500m

エクスカーション S

●特急「A列車で行こう」To 湯布院

JR 九州の特別貸切列車で行く日帰り湯布院散策ツアー

11月28日（木）

11:00 頃 別府駅出発 ⇒ 昼食（車内） ⇒ 12:20 頃 JR 湯布院駅到着 ⇒

湯布院自由散策（2 時間） ⇒

15:00 頃 JR 湯布院駅出発 ⇒ 16:15 頃 別府駅 ⇒ 17:00 頃 ビーコンプラザ到着

特急「A列車でいこう」とは…



写真提供：JR 九州

外観は「16 世紀大航海時代のヨーロッパ文化と古き良き天草」をテーマにした、

黒とゴールドのツートンカラーの車両です。

内部は、「大人の旅」をコンセプトにした、列車とは思えないゴージャスな空間。

ひときわ存在感を放つバースタンド「A-TRAIN BAR」ではジャズの名曲が流れ、

ステンドグラスで煌びやかに彩られる車内は、まるで高級ホテルのようです。



写真提供：JR 九州

通常の「A 列車で行こう」は、JR 九州が熊本駅～三角駅間を、

鹿児島本線・三角線（あまくさみすみ線）経由で運転している臨時特急列車です。

今回の JIA 建築家大会 2024 別府では、

この「A 列車で行こう」を貸し切り、**通常走ることのない「別府～由布院」間を走行**
します！

湯布院温泉の背後にそびえる美しい由布岳と「A 列車で行こう」のコラボレーション

は、この日限りの特別なものとなること間違いありません！



↑イメージ：南西から見た由布岳と由布院盆地。手前は久大本線。出展：[Wikipedia](https://www.wikipedia.org/)

また列車到着駅の「[由布院駅舎](#)（磯崎新氏設計）」や、「[由布市ツーリストインフォメーションセンター](#)（坂茂氏設計）」も必見です。

《その他由布院駅周辺の見どころ》

・ [湯の坪街道](#)

由布院駅から金鱗湖まで続く街道です。ご当地グルメやお土産店など様々なお店が並びます。

・ [金鱗湖](#)

由布岳の下にある池ということで、大分なまりで「岳ん下ん池（＝岳の下にある池）」と呼ばれていた湖は、儒学者の毛利空桑（もうりくうそう）が、湖の魚の鱗（うろこ）が夕日に輝くのを見て「金鱗湖」と名付けたと伝えられています。

・ [玉の湯](#)（JIA 九州支部会員設計！由布院御三家に数えられる旅館です）

ティールーム ニコルのアップルパイが有名です！

・ [コミコアートミュージアム](#)（隈研吾氏設計）

皆様のお申込みをお待ちしております！！

「大会参加登録専用サイト」

<https://niccs.nishitetsutransel.jp/niccs/ja/app/JIA2024>

「大会公式ホームページ」

<https://www.beppu2024.jia-9.org/>